

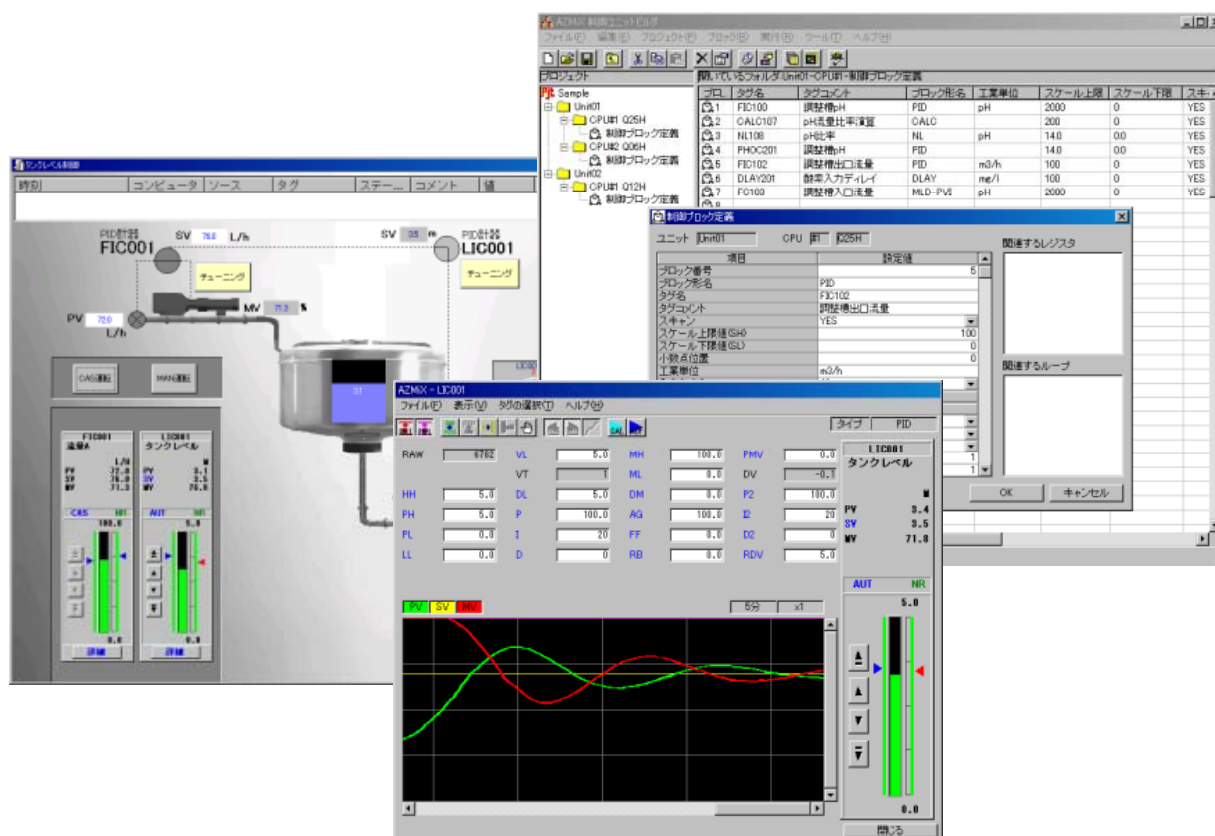


エージーミックス



計装パッケージ ASTMAC対応版

PLC計装システムをコストミニマムに実現

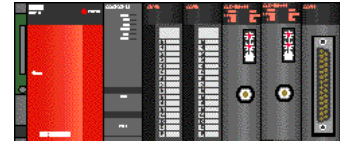




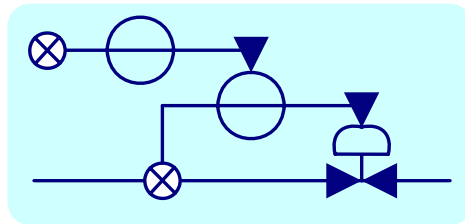
AZMiX計装パッケージがASTMACに対応！！

MELSECをベースにした計装パッケージがASTMACに対応しました。普段からMELSECを使い慣れているお客様には、違和感なく導入いただける計装システムです。

ループ制御とシーケンス制御が一つのCPU上で同時実行できます。また、マルチCPUシステムに対応しておりますので、高速制御のための負荷分散も可能です。さらに、MELSECNET/Hをはじめ、各種ネットワークや特殊ユニットも使用可能です。



ループ制御をプログラムレスで実現



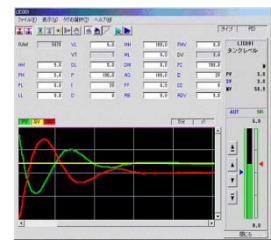
ループ制御の構築は、従来のパネル/ラック計器の機能を持つ制御ブロックをフィルインザフォーム形式で登録するだけでですので、ラダープログラムで構築した場合と比較し、設計からデバック・保守・改造に至るまでの作業効率が大幅に軽減できます。

PID調節ブロックや3位置オンオフ調節ブロックなど豊富に用意された制御ブロックの中から必要なものを選び、プロセスパラメータを設定すればループ制御が構築できます。

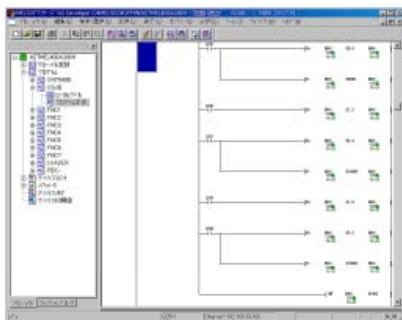
操作・監視画面も容易に構築

ループ制御に必須となる各種データの操作監視画面は、製品付属のチューニングパネル(制御ブロックのチューニング設定画面)やASTMACで予め用意されたフェースプレート(計器図)を用いて容易に構築できます。

PV/SV/MVIはじめP定数、I定数など制御ブロックの各種パラメータは、操作監視画面を作成することなく、チューニングパネルを使って即座に行うことができます。また、VBAを利用して様々なユーザアプリケーションを構築することが可能です。



ユーザ独自ロジックも思いのまま



MELSEC-Qシリーズのマルチファイル機能を使って、ユーザラダーファイルを追加・実行することができますので、AZMiXで提供される標準機能では実現できないような独自ロジックが必要な場合にシステム機能を補完することが可能になります。

定義した各ブロックの制御パラメータは、既定のメモリエリアへ格納されますので、ユーザラダーからプロセスパラメータを参照したり、動的に変更したり、インターロック条件を作成したりすることができます。

プロセス制御をMELSECで実行



プロセス制御は、安定性と実績のある汎用MELSEC-Qシリーズ上で実行されますので、パソコンが不意にダウンしても、制御に影響はありません。

制御のロジックは、予めICカードメモリに格納して提供され、シーケンサCPU上にロードして実行されます。プロセスパラメータの設定とチューニングのみパソコンで行いますので、安定した制御を実現できます。

制御ユニットビルダ

【制御ユニットビルダ】



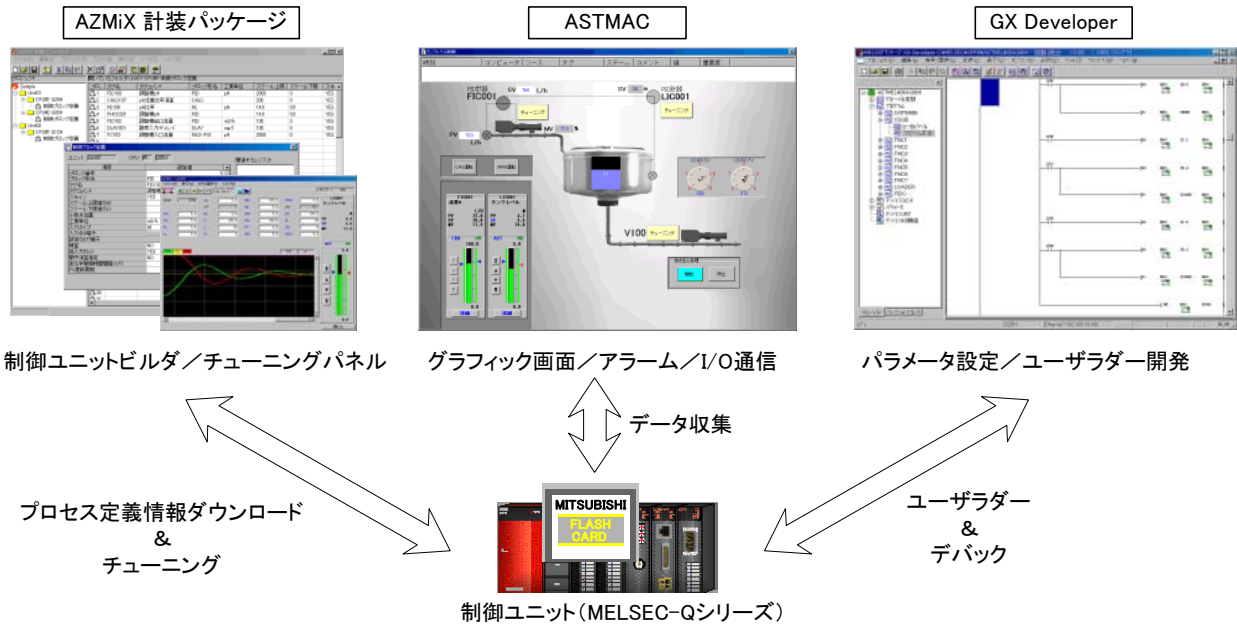
制御ユニットビルダは、演算ブロックや制御ブロックを定義していただいで、複雑なフィードバック制御を簡単に構築していただくことができます。定義したプロセス情報は、制御ユニット(シーケンサ)にダウンロードして、実行されます。制御ブロックにはそれぞれ固有のパラメータがあり、開平演算やキャリブレーション、カスケード制御などプロセス制御に必要な機能を全てカバーしています。IN端子/OUT端子にはAD/DAユニットを設定したり、SET端子に他ブロックの端子を結合することでカスケード接続を設定したりすることもできます。

一般性能

ソフトウェア仕様		
プロセス制御	機能ブロック数	全42種
	制御ループ数	最大32ループ
	ブロック定義数	最大128個
	制御演算周期	200ms(固定)
	PID演算	位置型PID
	サンプリング方式	平均処理
制御ユニット	スキャンタイム	20ms(固定)
	浮動小数点演算	単精度
	ICメモ리카ードスロット	FLASH ROM(ユーザ用途の使用不可)
	システムプログラム容量	32Kステップ
	ユーザラダープログラム	コンスタントスキャン20msで動作/演算速度4ms以下 ローカルポインタ使用不可/標準ROMに格納して使用 プログラム容量32Kステップ以下/ファイル数40本以下
ハードウェア仕様		
シーケンサ	対応CPU	Q06HCPU/Q12HCPU/Q25HCPU
	通信ユニット	QJ71E71(-100)
	マルチCPUシステム	可
PC	OS	Windows XP/2000
	ASTMAC	VDS/ASTMAC R5.20以降が必要
	LAN	Ethernetアダプタ必要
機能ブロック一覧		
連続制御	入力指示、PID調節、加熱冷却、サンプルPI、2位置オンオフ調節、3位置オンオフ調節	
	出力切替スイッチ付手動操作、指示付手動操作、比率設定、信号選択(最大値選択)	
	信号選択(最小値選択)、プログラム設定、定量設定、整数設定、文字型定数設定	
演算	バッチデータ設定、ロングワード型バッチデータ設定、変化率制限	
	加算、減算、乗算、除算、折れ線関数、温圧補正演算、温度補正演算、圧力補正演算	
シーケンス制御	むだ時間、むだ時間補償、進み遅れ、スケール変換、比較、算術演算	
	1入力スイッチ計器、2入力スイッチ計器、1出力スイッチ計器、2出力スイッチ計器	
	1入力1出力スイッチ計器、1入力2出力スイッチ計器、2入力1出力スイッチ計器	
	2入力2出力スイッチ計器、1入力2パルス出力スイッチ計器、2入力2パルススイッチ計器	

全体構成

AZMiX 計装パッケージスタンダード版を使って、プロセス制御の設定・実行及びチューニングを行うことができます。また、横河電機製SCADAシステムASTMACと抜群の親和性を発揮しますので、デバイス番号を意識することなく、監視画面や操作画面が構築できます。



- ※AZMiX 計装パッケージを動作させるために横河電機製VDS/ASTMAC R5.20以降が必要です。
- ※パラメータ設定やユーザラダー開発を行うには、三菱電機製GX Developerが必要です。
- ※プロセス制御を実行するために三菱電機MELSEC-Qシリーズが必要です。

価格表

製品名	OS	価格	備考
AZMiX 計装パッケージ スタンダード版	Windows XP Windows 2000	¥320,000	制御ユニットビルダ、チューニングパネル、パラメータ復元ツール、制御ロジックを同梱
AZMiX 計装パッケージ ランタイム版	---	¥120,000	制御ロジックのみ

- ※スタンダード版は、AZMiX 計装パッケージをインストールするパソコン毎に1セットの購入が必要です。
- ※ランタイム版は、プロセス制御を実行するCPU毎に1セットの購入が必要です。



株式会社 たけびし

TAKEBISHI ELECTRIC SALES CORPORATION
29 MAMEDACHO NISHIKYOGOKU UKYOKU KYOTO 615-8501, JAPAN
本社 / 〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町29
支店 / 東京・名古屋・滋賀・栗東・大阪・畿北・九州

お問い合わせ 本社 機電システム本部 技術部
TEL (075)325-2171 FAX (075)325-2273
fa-support@takebishi.co.jp
<http://www.faweb.net/>

全ての商品名及び商標は、それぞれの所有者に属します。

記載内容は、将来予告なく変更することがあります。

2008 Jan.